

議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
編集 議会だより編集委員会
〒273-0195
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
電話 047(445)1191 (直通)
FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



第51回鎌ヶ谷市民まつりが開催されました (10月11日)

9月会議

令和6年度一般会計を
はじめとする5会計の
決算認定議案を認定し
ました

決算認定議案は、9名の委員で構成する
決算審査特別委員会で審査し、本会議にお
いて、委員長から審査の経過と結果の報告
を行った後、すべて認定しました。

一般会計決算額は、歳入約457億2千万円
歳出約437億9千万円となり、歳入歳出とも
前年度より増となりました。主な要因は、
歳入では財産収入や市債などの増、歳出で
は新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業
用地購入費、定額減税補足給付金などの増
によるものです。

今会議では、決算認定議案を含め、市長
から提出された議案等26件、議員から提出
した発議案1件及び団体から提出された陳
情2件について審議しました。

(審議の結果等は4面に掲載)

国に意見書を提出しました

○義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する意
見書(教育福祉常任委員会の発議)を可決し、
国の関係機関に提出しました。

子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を
実現させるためには、子どもたちの教育環境の
一層の整備を進める必要があることから、義務
教育費国庫負担制度の堅持と教育予算の確保を
要望するものです。

9月会議日程

9月4日(木)開議	会議期間の決定
9月7日(日)お知らせ号発行	議案の提案説明
9日(火)議案に対する質疑	
10日(水)総務企画常任委員会	
都市・市民生活常任委員会	
11日(木)教育福祉常任委員会	
16日(火)決算審査特別委員会	
17日(水)決算審査特別委員会	
19日(金)一般質問	
22日(月)一般質問	
24日(水)一般質問	
25日(木)一般質問	
29日(月)委員長報告	
追加議案の上げ	
発議案の提出	
質疑・討論・採決	
散会	

請願・陳情を 提出される方へ

請願・陳情はどなたで
も提出することができま
すが、各会議で審議を希
望する場合は、議会事務
局窓口へ直接提出して
ください。

請願書は、議員の紹介
が必要です。(※陳情書
は不要)

要旨は簡潔、明瞭に記
載してください。

内容が多方面にわたる
場合は、それぞれの請
願書(陳情書)に分けて
ください。

なお、郵送により提出
された陳情は、その写し
を全議員に配付しますが、
審議はいたしません。

詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

人権擁護委員の推薦について

現委員の五十島聖美氏の任期が満了するため、同氏
を再任することに意見を求められ適任としました。

市議会議員 鈴木哲也氏 逝去

鈴木哲也議員(59歳、公明党)が8月1日にご
逝去されました。
ここに哀悼の意を表し、謹んで故人のご冥福を
お祈り申し上げます。

市政に関する一般質問

9月会議は20名の議員が質問

北海道日本ハムファイターズによるファイターズ鎌ヶ谷スタジアムの移転意向表明について

勝又 勝 議員

問 移転後の跡地利用について見解を伺います。

答 球場は土地を含め球団側の所有であるため取得する場合、土地の取得費用は約15億円、建物の取得や新たな建物の設置にはさらに費用が発生します。また、球場を現状

のまま利用するには維持管理費で年間約6千万円、大規模修繕費で1億円超等の経費を要するため市が直接取得することは困難です。なお、球団との意見交換では、将来の跡地利用には市の意向を確認しつつ、今後球団と市とで継続

北千葉道路地下化の是非について

伊藤 仁 議員

問 北千葉道路を地下化する中で鎌ヶ谷区間の一般部の側道をなくすことができ、道路がスリムになり、また、難工事となる京成車両基地の上を通過する一般部を作らなく

てもよいので、工費、工期とも大きく節約でき、現計画の工費の5分の4で済むという概算がありますが、工法の違いによる工費、工期だけでなく、市に対するメリット、デ

公共施設の「見える化」について

水町 元 大 議員

問 施設カルテの先行公開は可能か伺います。

答 市は施設カルテを策定していないため、公開は困難な状況ですが、その基本項目は鎌ヶ谷市有建築物長寿命化計画に掲載しています。

問 施設カルテは施設の基本情報、財務情報、利用状況、劣化状態などを可視化し、現状を客観的に把握して課題や改善点の判断指標とするもので、市民にも理解を深めてもらうため策定したと伺っています。

PFASの公害対策を巡る3つの対応策について

津久井 清 氏 議員

問 PFASを含む井戸水を飲用している住民の血液検査の結果と市の対応を伺います。

答 検査を受けた10名のうち9名から全米科学工学医学アカデミーの指標値である、7種のPFASの合計値が血液

1ml当たり20ngを超える値が検出されました。健康に不安を感じる住民には、市の保健師が直接訪問し、健康相談を行っています。

問 下総航空基地がPFAS濃度軽減工事に至ったのは、

して協議することを両者で合意しました。市にとつて有効な跡地利用となるよう協議を進めます。

問 モニュメントを残す意向があるのか伺います。

答 多くの思いが詰まった場所としてモニュメントを残すことも球団と市との共通認識となつていきます。

メリットについて伺います。

答 議員からの提案や発想は都市計画決定や環境影響評価とは設計速度や車線数が異なり、比較の論拠になり得ないと考えます。早期に供用されるには経済性も非常に重要な要素ですので、現計画で進めることが最善と考えます。

問 市民に情報を見る化すること、次世代に負担を残さない公共施設マネジメントの出発点と考えますが、施設カルテの導入について伺います。

答 令和8年度に予定している鎌ヶ谷市公共施設等総合管理計画の見直しの際に、施設カルテの策定を含め、調査研究していきます。

市や住民等の熱心な取組の成果と考えます。今後の市の取組の方向性を市長に伺います。

答 安全な飲用水の恒久的な供給が重要な課題と認識しており、軽井沢地区の上水道敷設を推進しています。今後、原因究明が進む中で、国との協議を深化させる必要がさらに高まることも想定されます。

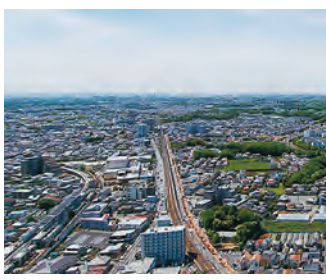
令和8年度予算編成方針について

小易 和 彦 議員

問 市長の予算編成に対する決意を伺います。

答 市の財政状況は、厳しい状況が続くことが予想されますが、まちづくりへの新たな挑戦をしない限り、抜本的な改善は難しいものと考えています。この状況を打開するには、北千葉道路の早期事業化や子育て世代への支援など魅力あるまちづくりを進め、地域の活性化を図る必要があります。これにより、企業の進出や子育て世代の流入が促進され、税収増や雇用創出、にぎわいの創出につながることを期待しており、また、そう

でなければならぬと考えています。市の第2の発展期と考える今、令和8年度予算編成は、市にとつて大きな飛躍と未来をつかむための変革や挑戦となり、重要なものになると認識をして予算編成に臨んでいます。



鎌ヶ谷市の街並み

鎌ヶ谷市コミュニティバス「ききょう号」運行計画について

森谷 宏 議員

問 路線ごとの要望及び課題に対する検討内容を伺います。

答 東線、東線2、南線は時刻表の精査やルートの延伸を西線、西線2はバス車両の変更、支払い機器の導入、ルートの変更や延伸等を検討しました。全路線共通の課題ではバス位置情報サービスの導入を検討しました。

問 新たな運行計画における新ルートを伺います。

答 西線は北初富駅付近を経

由し、初富保健病院前へと変更し、西線2との重複区間を廃止するルートにします。また、西線2は新鎌ヶ谷地区まで延伸し、北初富駅付近のルートが一部変更となります。

問 今後のスケジュールを伺います。

答 鎌ヶ谷市地域公共交通活性化協議会で承認後、バス事業者が国に認可変更の手続きを行い、令和8年4月から運行します。

ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムの移転について

徳野 涼 議員

問 ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムへの交付金の実績及び算出根拠を伺います。

答 野球場誘致建設助成金は平成7年度からの2年間で5億円、施設奨励金は平成9年度からの5年間で約3億8千

394万4千円支出しています。施設奨励金の算出根拠は、固定資産税並びに特別土地保有税に相当する額の全部となります。

問 施設奨励金の算出根拠を基にすると、5年間で4億円

各小中学校施設の断熱改修について

佐藤 剛 議員

問 市内の学校施設の断熱性能について伺います。

答 施設の多くは、昭和40年代から50年代にかけて建築した建物であり、建築物省エネルギー法の適用以前に建築していることから、一次消費エネルギー基準に適合するためには必要となる断熱性能を有していないと考えられます。

問 断熱改修には、多額の費用を要し、財源の確保が課題となりますが、断熱改修を実施することで省エネルギー性能が向上し、消費エネルギー

本市における障がい児(者)教育の現状と課題について

松原 美子 議員

問 中学校の特別支援学級を卒業した後の進路先について伺います。

答 進路先は県内公立高校、通信制高校、特別支援学校の職業科や普通科があります。

問 これまで市内に特別支援

中学校の部活動について

針貝 和幸 議員

問 中学校の生徒数の推移を伺います。

答 過去10年間で最も多い生徒数であった、平成27年5月1日現在では、2千830名でしたが、令和7年5月1日現在では、平成27年と比較し、271名減少しています。

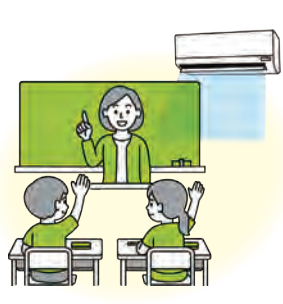
問 部活動を理由に学校を選択できることをどのように周知していますか。

答 小学校6年生を対象にリーフレットを配付しています。部活動を理由とした学校選択制に関する直接の記載はあり

程度の税収は市にとつて大きくです。市が施設及び土地を買い取る意向があるのか伺います。

答 土地の取得費用で約15億円、建物の取得や維持管理等についても多額の費用が見込まれるため、市が直接取得することは大変難しいところで

の省力化が図られ、脱炭素化や光熱水費の削減にも有効と考えられることから、断熱改修工事による効果や実施方法等を調査研究していきます。



学校の新設は、用地や設備、人材などの様々な課題が考えられますが、保護者からは市内への設置要望があります。そのため、今後も児童生徒の実態を的確に把握し、千葉県の実施する各種調査等に対し特別支援教育を必要とする児童生徒のニーズに答えられるよう検討します。

ませんが、配付時に部活動を含め様々な理由で、学校を選択することが可能である旨を担当から説明しています。



学校選択制のリーフレット

治水対策について

伊福幸一 議員

串崎新田地区の治水対策について伺います。

大津川流域における浸水被害の軽減を図るため、平成20年度から着手した串崎新田貯留池整備事業は、面積約1万1千140㎡、貯留量約7千700

の整備が令和7年7月に完了しました。

串崎新田貯留池の整備による効果を伺います。

周辺流域の水路において1時間当たり約30mm相当の降雨への対応が可能となりました。

初富交差点改良事業と周辺の道路整備事業について

宗川洋一 議員

初富交差点改良事業が進まない理由と課題を伺います。

その課題をどのように解決していきますか。

千葉県からは道路区域の変更手続に時間を要しているという課題は、鉄道事業者との協議を調えるように千葉県へ積極的に働きかけ、必要に応じて鉄道事業者との協議に市も加わ

災害時における避難やごみ処理、仮設住宅等の対策について

矢崎悟 議員

今後のマンホールトイレの整備について伺います。

令和3年度までに公共下水道が整備された小中学校6校に60基を設置しました。今後は江戸川左岸流域の公共下水道の整備と併せ、第二中学校と道野辺小学校にも設置を

会計年度任用職員の働き方改革について

河内一朗 議員

専門職の会計年度任用職員の採用における課題を伺います。

保育士については、応募が少ないことや保育園の求める勤務体制と合わないこと、特別支援学級等介助員は、多様で個別化した支援ニーズが増加していることが挙げられます。

学校図書館司書にはいろいろな業務があり、就業時間内に業務が終わらず残業をしているという話を聞きます。会計年度任用職員の選択肢を広げる募集要領が必要と考えますが、見解を伺います。



学区制度について

泉川洋二 議員

平成9年に文部省から出された通知の通学区区域制度の弾力的運用についての市の考えを伺います。

市の就学指定校変更許可基準に基づき、指定校以外の学校に通うことも可能で、小中学校に入学する際は学校選択制を導入するなど、弾力的な運用に努めています。

近隣12市のうち8市が市内転居に伴う学区の変更について、卒業までは転居前の学校に就学を可能としています。

千葉県警察との協議結果を踏まえ、千葉県と費用負担等の課題を解決し、早期に事業化を図っていきます。



農業の発展に向けた取組について

山中優宏 議員

農地の確保に当たり、既存農家と新規就農希望者のニーズを把握したマッチング等が必要と考えますが、市の取組を伺います。

農地等の利用の最適化の推進に関する指針に基づき、農地の出し手と受け手の意向を踏まえたマッチングを行っています。

市独自の情報量では限界があるため、千葉県農業者総合支援センター及び東葛飾農業事務所と連携を図

申請により在籍していた小中学校への就学を可能とすることも検討すべきと考えています。今後、就学指定校変更基準について、学校と調整の上見直しを検討していきます。

高齢者の居場所について

後関俊一 議員

高齢者の地域等での交流のための施策を伺います。

地域包括ケアシステムのひとつとして生活支援体制整備事業に取り組んでいます。中央東地区では、骨密度測定やボッチャ体験、介護サービス

ふれあいの森について

寺本真理 議員

ふれあいの森の数の変遷と設置の条件を伺います。

最も多い時で10か所あり令和7年9月現在では5か所となっています。設置の条件は、鎌ヶ谷市みどりの条例に基づき「ふれあいの森」として有償で5年間を期限として地権者と土地使用貸借契約を締結します。

ふれあいの森の課題について伺います。



通学路の安全対策について

葛山繁隆 議員

第4次通学路安全対策推進行動計画に基づき実施している交通安全対策を伺います。

ソフト面の取組は、スケアード・ストリート自転車交通安全教室や子ども自転車安全運転講習会、安全指導マニ

誰もが安心して投票できる環境整備について

富田信恵 議員

市民から寄せられた投票に関する意見や要望を伺います。

指定の投票所より近い投票所での投票や郵便投票の適用基準の緩和、期日前投票の待ち時間が長い等があります。

無効投票数の現状と課題を伺います。



実施している自治体がありますが、市の見解を伺います。

高齢者や高齢者団体の使用料を減額する制度はありませんが、高齢者が利用しやすい施設となるために、どのような施策が効果的なのかについて、近隣自治体の状況等を踏まえて調査研究していきます。

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出
議案に対して、質疑しました

政友会 泉川 洋二

議案第6号

市独自の基準を導入する
経緯を伺います。

本条例では、国の基準府
令に定める基準の例とする改
正をしますが、市独自の基準
を設けるものは2点あります。

1点目、家庭的保育事業等
に対し、国の基準を超えて、
その設備及び運営を向上させ
るよう勧告するときは、市町

村児童福祉審議会の意見を聞
くこととされていますが、任

意設置となる当該審議会は市
に未設置であるため、その機

関として鎌ヶ谷市子ども・子
育て会議を規定しました。

2点目、事業所内保育事業
における乳児室の面積要件で
国の基準では乳児または幼児

1人につき1・65㎡以上のと
ころ、保育所や小規模保育事

業の面積と同様に3・3㎡以
上へ拡充しています。千葉県

に認可権限がある保育所の認
可基準に合わせ、1人当たり
の面積を広く確保することに
乳児の安全面を確保していま
す。

議案第12号

生涯学習推進センター改
修事業について、実施計画に
未計上のLED照明の改修を
追加した理由を伺います。

当初は、令和9年度の計
画でしたが、令和8年度に実
施予定のトイレ等改修工事の
設計を実施したところ、一定

期間の休館を伴う工事となる
ことが判明したことから、利

用者の負担を最小限にして市
のゼロカーボンシティ宣言に

基づくカーボンニュートラル
の実現を目指すため、令和8

年度のトイレ等改修工事と併
せてLED照明改修工事を実

施できるよう、計画を前倒し
て設計を行うものです。

公明

党 伊福 幸一

議案第2号

条例改正の経緯と概要、
また市職員のメリットを伺い
ます。

に1年につき10日相当の範囲
内の取得形態を選択できるよ
うになります。

地方公務員法の育児休業
等に関する法律の一部改正を
踏まえ、未就学の子を養育す

る職員を対象とした部分休業
等を拡充し、市職員が仕事と

育児を両立しやすい環境を整
備するものです。部分休業及

び子育て部分休暇は、現在ど
ちらも1日につき2時間の範

囲内で取得可能ですが、新た



なお、会計年度任用職員は
現在3歳未満の子を対象に部
分休業を取得可能ですが、小
学校就学前までに対象を拡充
し、さらにフルタイム会計年
度任用職員は新たに子育て部
分休暇を取得可能となります
市職員のメリットは、恒常

立憲民主党 党 河内 一朗

議案第11号

選挙に関わる公費負担の
引上げの理由と、直近の市長
選挙、市議会議員選挙に当て
はめると、経費の増加はどの
程度か伺います。

国政選挙の公費負担の限
度額は、参議院議員選挙前に
見直され、最近の物価変動等

に鑑み令和7年6月4日に改
正された公職選挙法施行令に
準じて改正するものです。

本年6月の市長選挙に当て
はめると、立候補者8名を想
定した当初予算では、選挙用

ビラは8万3千200円、選挙
用ポスターは27万3千240円、
合計36万6千840円の増となり

実績は、立候補者26名で、ビ
ラは6万7千600円、ポスター
は19万7千340円、合計26万4

千940円の増となります。

未来会議 議 徳野 涼

議案第16号、20号

基金残高が減額となった
見解を伺います。

基金残高の減少は、主に
3点の要因があります。

1点目、全国的な少子高齢
化の進展や人件費の増などで
決算額を比較すると、扶助費

では令和5年度は約18億円、
令和6年度は約123億円と約5

億円、4・5%の増、人件費
では令和5年度は約69億円、
令和6年度は約75億円と約6

億円、8・9%の増となりまし
た。

2点目、北千葉道路の整備
を見通したまちづくりや緑道
の整備、公共施設のLED化
避難所となる体育館の改修な
ど、今やらなければならな

的に部分休業等取得する必
要がない場合、例えば保育園
等の行事などの必要な日のみ
取得することも可能となりま
す。また、勤務時間の途中で
も取得可能となることで、仕
事と育児の両立支援がより図
りやすくなります。

ポスターは6万720円、合計14
万3千920円の増となります。
実績は、立候補者2名で、ビ
ラは2万800円、ポスターは1

万5千180円、合計3万5千980
円の増となります。

令和5年4月の市議会議員
選挙は、立候補36名を想定し
た令和5年度予算では、選挙

用ビラは9万3千600円、選挙
用ポスターは27万3千240円、
合計36万6千840円の増となり

実績は、立候補者26名で、ビ
ラは6万7千600円、ポスター
は19万7千340円、合計26万4

千940円の増となります。

事業が集中したことです。
3点目、物価高騰等を踏ま
え、令和6年度は国民健康保
険料の改定を行わず、一般会
計からの補填を行い、この赤
字繰入れ分が約4億5千万円
となったことです。

令和6年10月に公表された
千葉県内市町村の推計では、
当面財政調整基金残高の減少
傾向が続くと見込まれます。
今後は、新鎌ヶ谷駅周辺地
区の開発動向などで市税の増
が見込まれますが、2、3年
は厳しい財政状況が想定され
るので、行財政改革推進ブラ
ンの取組に加え、従来以上の
歳入確保、歳出削減を行い、
基金残高の確保を図ります。

決算審査特別委員会

令和6年度鎌ヶ谷市一般会
計、3特別会計の歳入歳出決
算及び1事業会計決算の認定
について審査を行いました。
一般会計についての主な審
査内容は次のとおりです。

(総括)

決算全体の市長の評価を
伺います。

未来につながる投資を行
っていくという強い決意で編
成した6年度予算は、新鎌ヶ
谷地区のにぎわいの創出や魅
力あるまちづくりに向けた事
業、さらなる子育て世代の支
援のための事業など様々な事
業に取り組み、公約に掲げた
未来に希望を持てるまちづく
りの実現に向けて、成果が上
げられたと考えています。

国 施政方針に掲げた事業は
目標に対し、どの程度成果に
近づいたと評価されるか伺い
ます。

3つの事業を施政方針に
掲げ、1つ目の新鎌ヶ谷駅周
辺地区を中心とした投資では
新鎌ヶ谷駅南側の県有地を市
が取得し、プロポーザルによ
る企業誘致の実現、北千葉道
路沿線を含む市街化調整区域
における土地利用方針の策定
に着手、(仮称)緑道の整備
では、自転車歩行者専用道路
の整備などを実施しました。

2つ目の子育て世代への支
援では、小学校1年生の学校
給食費の無償化の実現、市制
記念公園水遊び場の開設、こ
ども医療費、高校生等医療費
の助成、多子世帯への保育料
及び学校給食費の減免を実施
しました。

3つ目の防災対策の強化で
は、避難所の環境改善のため
市民体育館や小中学校体育館
への空調設備設置を実施しま

した。
いずれも当初の目標どおり
事業を進め、未来につながる
投資・かまがやの街づくりを
加速化することができたと評
価しています。

繰入金について、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

繰入金については、当初予
算は約30億円であったが、3
億3千万円の補正をした理由
を伺います。

決算審査特別委員会委員

委員長	針 貝 和 幸
委員	富 田 信 恵
委員	伊 藤 仁 悟
委員	矢 崎 真 理
委員	寺 本 俊 一
委員	後 関 繁 隆
委員	葛 山 清 氏
委員	津 久 井 宏
委員	森 谷 宏

令和7年9月会議の審議結果一覧

議案番号等	件 名	審議結果	議案番号等	件 名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第12号	令和7年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市職員の育児休業等に関する条例及び鎌ヶ谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第13号	令和7年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 賛成多数
議案第3号	鎌ヶ谷市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第14号	令和7年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第4号	鎌ヶ谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第15号	令和7年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 賛成多数
議案第5号	鎌ヶ谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第16号	令和6年度鎌ヶ谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致
議案第6号	鎌ヶ谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第17号	令和6年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致
議案第7号	鎌ヶ谷市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第18号	令和6年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致
議案第8号	鎌ヶ谷市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第19号	令和6年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致
議案第9号	鎌ヶ谷市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第20号	令和6年度鎌ヶ谷市下水道事業会計決算の認定について	認 定 全会一致
議案第10号	鎌ヶ谷市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第21号	鎌ヶ谷市立図書館外壁等改修(建築)工事請負変更契約の締結について	同 意 全会一致
議案第11号	鎌ヶ谷市議会議員及び鎌ヶ谷市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数	議案第22号	消防ポンプ自動車の購入について	同 意 全会一致
※審議の詳細な内容については、11月中旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。			議案第23号	消防団消防ポンプ自動車の購入について	同 意 全会一致
			議案第24号	鎌ヶ谷市市道路線の認定及び廃止について	原案可決 全会一致
			議案第25号	令和7年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 全会一致
			諮問第1号	人権擁護委員の推薦について意見を求めることについて	適 任 全会一致
			発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する意見書	原案可決 全会一致
			陳情7-9-1	「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致
			陳情7-9-2	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致

(お知らせ) 次の議会だよりは、2月15日(日)発行予定です